

2019年10月10日

株式会社 常陽産業研究所

「茨城県内主要企業の経営動向調査結果 2019年7～9月期（速報）」について

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）の子会社である常陽産業研究所（取締役社長 茅根 務）は、このたび、「茨城県内主要企業の経営動向調査結果 2019年7～9月期」（速報）をとりまとめましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。

当社は、地域のシンクタンクとして各種調査研究および総合金融サービスの提供を通じ、今後とも、地域の課題解決のためのさまざまな情報発信および取り組みを展開し、地域の成長と活性化に貢献してまいります。

記

1. 調査結果

茨城県内企業における全産業ベースの企業景況判断は前期比 5 ポイント上昇し、「悪化」超 20.1%とマイナス圏での推移となりました。業種別にみると、製造業は「悪化」超 33.7%と前期比 10 ポイント低下しており、生産活動の減速から製造業の足踏み感が鮮明になっています。

海外経済の減速による生産活動の低迷に加え、消費税率の引き上げ後の消費動向について注視する必要があります。なお、調査結果の詳細は、別紙を参照してください。

2. 調査の特徴

本調査は、2019年9月に茨城県内企業 264 社（製造業 110 社、非製造業 154 社）からの回答を取りまとめたものです。従業員 300 人以上の大企業から、30 人未満の企業まで幅広く調査対象としています。

以 上

本件に対するご照会は下記までお願いいたします。
常陽産業研究所 地域研究部 地域研究センター：廣田・茂木・大和田
029-233-6734

(別紙)

概況 製造業の自社業況総合判断DIは4四半期連続低下

～来期10～12月期は全産業で20ポイント低下し、先行きに強い懸念

今回調査の概要

県内企業の景況感をあらわす自社業況総合判断DIは、全産業ベースで「悪化」超20.1%と、前期(2019年4～6月期)調査の同24.6%から5ポイント上昇した(図表1)。

業種別にみると、製造業は「悪化」超33.7%と前期の同24.1%から10ポイント低下した一方、非製造業は「悪化」超10.4%と前期の同25.0%から15ポイント上昇した。これまで景況感改善のけん引役となってきた製造業は4四半期連続で悪化しており、生産活動の減速から足踏み感が鮮明になっている。

製造業では、生産活動の方向感を示す生産判断DIが「減少」超20.0%と前期比8ポイント低下した(図表2)。家電や自動車関連企業など一部業種では生産増加を告げる声があるものの、「直近の4か月で生産量が落ち込んでいる」(生産用機械関連業)、「受注が前年同期と比べて20%減少している」(精密機械関連業)といった声が多く、製造業から聞かれ、生産活動が停滞する様子が伺える。

一方、非製造業では、公共工事が増加した建設業などでDIが増加した一方、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の動向が注目された小売業は8ポイント低下した(図表3)。小売店では、8月は猛暑により「夏物など季節商品が好調だった」という意見がある一方、「7月は梅雨明けが長引いたことや気温が低かったため、季節商品が不振だった」、「7月に客数が伸び悩んだ」との声が多く聞かれた。また、消費税率引き上げ前の駆け込み需要については、一部高額商品の売上は増加したものの、多くの小売店からは「駆け込み需要はなかった」との声が多かった。

先行き(2019年10～12月期)をみると、全産業の自社業況総合判断DIは今期から20ポイント低下する見通しである(図表1)。業種別にみると、製造業で前期比7ポイント、非製造業で29ポイント低下している。製造業からは、米中貿易摩擦の深刻化による生産活動の低迷、非製造業からは小売業を中心に、消費税率引き上げ後の消費マインド低下を警戒する意見が多い。今後、海外経済の減速による生産活動の低迷に加え、消費税率の引き上げ後の消費の動向について注視する必要がある。

<図表1>

自社業況総合判断DIの推移

(前年同期比・%ポイント)

	2018年			2019年			10～12月 予測	
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月		
全産業	▲ 5.7	▲ 7.8	▲ 11.9	▲ 14.1	▲ 24.6	▲ 20.1	▲ 21.9	▲ 39.9
製造業	▲ 0.6	0.7	▲ 4.8	▲ 16.0	▲ 24.1	▲ 33.7	▲ 20.0	▲ 40.3
非製造業	▲ 9.4	▲ 13.3	▲ 17.4	▲ 12.7	▲ 25.0	▲ 10.4	▲ 23.5	▲ 39.6

<図表 2>

その他DIの推移

		2019年	4～6月期	7～9月期	前回調査時点の予測
		1～3月期			
業界景気判断DI	全産業	▲ 21.0	▲ 24.9	▲ 23.5	▲ 26.4
	製造業	▲ 23.4	▲ 22.4	▲ 33.9	▲ 23.6
	非製造業	▲ 19.4	▲ 27.0	▲ 16.1	▲ 28.8
生産判断DI	製造業	▲ 6.6	▲ 11.7	▲ 20.0	▲ 15.8
売上・出荷判断DI	全産業	▲ 13.3	▲ 16.1	▲ 14.4	▲ 12.4
	製造業	▲ 9.7	▲ 14.7	▲ 24.7	▲ 16.0
	非製造業	▲ 15.9	▲ 17.2	▲ 6.8	▲ 9.3
仕入価格判断DI	全産業	30.1	21.8	19.8	21.2
	製造業	40.9	14.7	20.0	18.5
	非製造業	22.8	27.9	19.6	23.6
販売価格判断DI	全産業	3.6	3.4	0.8	0.4
	製造業	0.0	0.9	▲ 1.9	▲ 0.9
	非製造業	6.0	5.4	2.8	1.6
経常利益判断DI	全産業	▲ 21.5	▲ 23.3	▲ 28.5	▲ 17.8
	製造業	▲ 22.7	▲ 21.6	▲ 36.7	▲ 20.6
	非製造業	▲ 20.8	▲ 24.6	▲ 22.8	▲ 15.4

※DIは前年同期比。但し、仕入価格と販売価格は前期比較

<図表 3>

自社業況総合判断DIの推移

(前年同期比・%ポイント)

	2018			2019			
	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期予測
全産業	▲ 5.7	▲ 7.8	▲ 11.9	▲ 14.1	▲ 24.6	▲ 20.1	▲ 39.9
製造業	▲ 0.6	0.7	▲ 4.8	▲ 16.0	▲ 24.1	▲ 33.7	▲ 40.3
素材業種	13.0	4.6	▲ 4.4	▲ 19.1	▲ 36.4	▲ 46.1	▲ 76.9
加工業種	0.0	1.5	4.7	▲ 20.0	▲ 25.5	▲ 35.1	▲ 35.1
その他業種	▲ 6.7	▲ 2.0	▲ 15.5	▲ 10.7	▲ 19.6	▲ 27.9	▲ 35.7
非製造業	▲ 9.4	▲ 13.3	▲ 17.4	▲ 12.7	▲ 25.0	▲ 10.4	▲ 39.6
建設	▲ 8.5	▲ 9.8	▲ 10.0	▲ 7.0	▲ 33.3	11.5	▲ 25.7
卸売	▲ 15.5	▲ 9.3	▲ 18.0	▲ 17.5	▲ 22.2	▲ 16.0	▲ 41.7
小売	▲ 17.5	▲ 18.4	▲ 13.9	▲ 17.5	▲ 18.2	▲ 26.3	▲ 55.0
運輸・倉庫	▲ 14.3	▲ 26.3	▲ 5.3	▲ 5.9	▲ 41.7	▲ 16.7	▲ 46.7
サービス	1.6	▲ 12.0	▲ 28.6	▲ 12.5	▲ 20.8	▲ 14.0	▲ 40.0

茨城県内主要企業の経営動向調査結果(速報)

2019年10月10日
株式会社 常陽産業研究所

項目			16/1~3	4~6	7~9	10~12	17/1~3	4~6	7~9	10~12	18/1~3	4~6	7~9	10~12	19/1~3	19/4~6	7~9			10~12 予想	概況
																	今回	(前期比)	前期予測		
国内景気	国内景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲26.9	▲30.3	▲20.4	▲10.2	▲2.4	▲0.3	0.6	10.3	7.4	0.8	1.6	▲0.6	▲10.9	▲22.2	▲19.4	(2.8)	▲28.7	▲39.7	製造業で4ポイント低下した一方、非製造業で7ポイント上昇した。先行きは製造業で12ポイント、非製造業で26ポイント低下する見通し。
		製造業	▲32.2	▲31.1	▲21.4	▲6.1	▲1.0	0.7	5.9	18.0	11.9	4.4	2.8	2.8	▲12.4	▲25.2	▲29.1	(▲3.9)	▲28.7	▲41.3	
		非製造業	▲23.2	▲29.9	▲19.7	▲13.1	▲3.8	▲5.8	▲3.3	4.6	4.1	▲1.9	0.9	▲3.2	▲9.9	▲19.7	▲12.5	(7.2)	▲28.8	▲38.5	
業界景気	業界景気判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲32.3	▲34.0	▲31.6	▲17.8	▲14.6	▲14.1	▲12.5	▲5.9	▲6.8	▲11.2	▲9.5	▲15.8	▲21.0	▲24.9	▲23.5	(1.4)	▲26.4	▲33.9	製造業で11ポイント低下する一方、非製造業で11ポイント上昇した。先行きは、製造業で3ポイント、非製造業で15ポイント低下する見通し。
		製造業	▲38.1	▲29.2	▲30.6	▲6.8	▲7.2	▲6.8	▲5.2	11.0	4.9	▲4.4	0.7	▲6.8	▲23.4	▲22.4	▲33.9	(▲11.5)	▲23.6	▲37.1	
		非製造業	▲28.2	▲37.4	▲32.4	▲25.2	▲22.5	▲19.9	▲17.7	▲18.5	▲15.4	▲16.3	▲16.1	▲22.6	▲19.4	▲27.0	▲16.1	(10.9)	▲28.8	▲31.5	
自社業況	自社業況総合判断DI (「好転」-「悪化」)	全産業	▲26.4	▲29.1	▲23.2	▲14.7	▲13.5	▲9.3	▲10.0	▲5.0	▲6.8	▲5.7	▲7.8	▲11.9	▲14.1	▲24.6	▲20.1	(4.5)	▲21.9	▲39.9	製造業で10ポイント低下する一方、非製造業で15ポイント上昇した。先行きは製造業で7ポイント、非製造業で29ポイント低下する見通し。
		製造業	▲32.9	▲25.4	▲19.5	▲7.4	▲5.1	▲3.7	▲7.8	6.9	1.4	▲0.6	0.7	▲4.8	▲16.0	▲24.1	▲33.7	(▲9.6)	▲20.0	▲40.3	
		非製造業	▲21.8	▲31.5	▲25.8	▲19.7	▲22.5	▲13.6	▲11.7	▲13.9	▲12.8	▲9.4	▲13.3	▲17.4	▲12.7	▲25.0	▲10.4	(14.6)	▲23.5	▲39.6	
売上(出荷)	売上(出荷)DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲21.6	▲27.3	▲20.9	▲13.3	▲7.9	▲7.7	▲9.5	0.6	▲6.5	▲7.8	▲7.8	▲3.6	▲13.3	▲16.1	▲14.4	(1.7)	▲12.4	▲28.9	製造業で10ポイント低下する一方、非製造業は10ポイント上昇した。先行きは製造業で4ポイント、非製造業で22ポイント低下する見通し。
		製造業	▲32.3	▲24.2	▲22.1	▲4.1	2.6	▲1.3	▲9.7	6.2	2.1	0.7	2.8	10.3	▲9.7	▲14.7	▲24.7	(▲10.0)	▲16.0	▲29.0	
		非製造業	▲14.1	▲29.4	▲20.2	▲19.6	▲19.3	▲12.6	▲9.4	▲3.6	▲12.8	▲14.0	▲14.7	▲14.2	▲15.9	▲17.2	▲6.8	(10.4)	▲9.3	▲28.9	
生産	生産DI (「増加」-「減少」)	製造業	▲33.6	▲20.5	▲16.3	1.4	1.0	2.5	▲3.2	4.2	2.8	0.0	2.8	7.5	▲6.6	▲11.7	▲20.0	(▲8.3)	▲15.8	▲23.1	8ポイント低下した。先行きは3ポイント低下する見通し。
受注	受注DI (「増加」-「減少」)	製造業	▲29.7	▲28.0	▲20.2	▲2.0	6.2	▲2.5	▲4.6	8.2	2.1	▲0.7	4.9	9.6	▲13.3	▲15.5	▲25.5	(▲10.0)	▲14.0	▲23.1	10ポイント低下した。先行きも概ね横這いとなる見通し。
操業率	操業率DI (「増加」-「減少」)	製造業	▲23.8	▲21.7	▲18.8	4.0	4.1	▲3.7	2.0	12.5	1.4	▲1.3	6.4	8.9	▲3.0	▲11.0	▲15.5	(▲4.5)	▲13.2	▲16.6	5ポイント低下した。先行きは概ね横這いとなる見通し。
在庫	製品在庫DI (「過剰」-「不足」)	製造業	9.6	10.5	11.1	5.4	5.1	7.5	5.9	12.4	3.5	11.4	2.1	3.4	11.1	10.2	12.3	(2.1)	7.1	3.5	概ね横這いとなった。先行きは9ポイント低下する見通し。
販売価格	販売価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	▲10.4	▲10.5	▲8.4	▲6.4	▲6.4	0.5	▲4.1	5.3	1.8	6.5	7.3	4.2	3.6	3.4	0.8	(▲2.6)	0.4	2.5	製造業、非製造業ともに概ね横這いとなった。先行きは製造業で横這い、非製造業で4ポイント上昇する見通し。
		製造業	▲15.4	▲14.2	▲10.4	▲10.2	▲8.7	▲4.9	▲7.1	2.0	▲0.7	9.5	7.8	8.3	0.0	0.9	▲1.9	(▲2.8)	▲0.9	▲2.8	
		非製造業	▲6.8	▲8.0	▲7.1	▲3.8	▲3.9	4.8	▲1.8	7.7	3.6	4.3	6.9	1.0	6.0	5.4	2.8	(▲2.6)	1.6	6.6	
仕入価格	仕入価格DI (「上昇」-「低下」)	全産業	1.9	3.5	7.9	15.0	20.2	22.1	18.2	28.8	36.7	36.6	33.9	34.2	30.1	21.8	19.8	(▲2.0)	21.2	21.5	製造業で5ポイント上昇した一方、非製造業で8ポイント低下した。先行きは製造業で4ポイント低下する一方、非製造業で6ポイント上昇する見通し。
		製造業	▲5.8	▲3.1	1.9	17.0	19.0	25.0	24.7	33.8	39.9	45.0	43.3	42.5	40.9	14.7	20.0	(5.3)	18.5	16.1	
		非製造業	7.2	8.0	12.2	13.6	21.5	19.4	13.6	25.2	34.4	30.4	28.0	27.9	22.8	27.9	19.6	(▲8.3)	23.6	25.7	
経常利益	経常利益DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲18.7	▲28.6	▲16.9	▲19.7	▲20.2	▲16.3	▲14.2	▲14.7	▲17.5	▲11.0	▲19.2	▲19.0	▲21.5	▲23.3	▲28.5	(▲5.2)	▲17.8	▲35.8	製造業で15ポイント低下、非製造業で概ね横這いとなった。先行きは製造業で5ポイント上昇、非製造業で16ポイント低下する見通し。
		製造業	▲24.5	▲24.2	▲12.3	▲13.6	▲8.2	▲7.5	▲11.1	▲2.7	▲11.9	▲5.1	▲7.0	▲10.2	▲22.7	▲21.6	▲36.7	(▲15.1)	▲20.6	▲31.9	
		非製造業	▲14.5	▲31.5	▲20.2	▲23.9	▲33.0	▲23.3	▲16.4	▲23.6	▲21.5	▲15.4	▲27.1	▲25.7	▲20.8	▲24.6	▲22.8	(1.8)	▲15.4	▲38.5	
雇用	雇用判断DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲7.2	▲4.8	▲2.2	▲1.7	0.6	0.5	▲1.1	▲1.2	▲3.5	▲2.7	▲3.3	▲2.4	▲2.6	0.0	1.2	(1.2)	0.4	▲5.4	製造業で概ね横這いとなった一方、非製造業で横這いとなった。先行きは製造業で概ね横這い、非製造業で10ポイント低下する見通し。
		製造業	▲12.2	▲7.5	▲5.9	3.4	1.0	3.7	0.7	2.0	1.4	▲0.7	0.0	8.2	3.0	▲0.9	1.8	(2.7)	▲1.0	0.0	
		非製造業	▲3.7	▲3.0	0.5	▲5.1	0.0	▲2.0	▲2.3	▲3.6	▲7.2	▲4.2	▲5.5	▲10.6	▲6.4	0.8	0.7	(▲0.1)	1.6	▲9.5	
資金繰り	資金繰り判断DI (「楽になった」-「苦しくなった」)	全産業	▲9.0	▲8.0	▲5.2	▲7.8	▲5.0	▲1.9	▲5.4	▲5.0	▲5.0	▲3.2	▲6.1	▲3.0	▲8.3	▲0.8	▲6.2	(▲5.4)	▲7.4	▲10.4	製造業で7ポイント、非製造業で4ポイント低下した。先行きは製造業で3ポイント、非製造業で5ポイント低下する見通し。
		製造業	▲16.1	▲5.5	▲4.5	▲7.4	▲1.6	▲1.9	▲7.8	▲7.6	▲4.9	▲5.7	▲4.3	▲0.7	▲6.0	▲0.9	▲7.4	(▲6.5)	▲5.9	▲10.8	
		非製造業	▲4.1	▲9.7	▲5.6	▲7.9	▲8.8	▲2.0	▲3.8	▲3.1	▲5.1	▲1.4	▲7.4	▲4.8	▲9.8	▲0.8	▲5.2	(▲4.4)	▲8.7	▲10.2	
設備投資	設備投資実績企業割合	全産業・実績 (6ヶ月前計画)	54.7 (52.7)		52.9 (53.3)		54.9 (53.1)		55.4 (54.9)		59.5 (54.6)		55.4		58.4		60.3	(1.9)	59.0	56.6	製造業で当初計画から概ね横這い、非製造業で3ポイント上昇した。先行きは製造業、非製造業ともに4ポイント低下する見通し。
		製造業・実績 (6ヶ月前計画)	59.4 (59.3)		55.2 (54.8)		60.0 (58.4)		59.7 (63.6)		60.1 (62.3)		63.1		60.6		62.2	(1.6)	63.5	58.6	
		非製造業・実績 (6ヶ月前計画)	51.4 (48.4)		51.2 (52.3)		49.5 (49.3)		52.3 (45.6)		59.0 (49.1)		50.5		57.0		59.0	(2.0)	55.6	55.1	

<調査期日>2019年9月中旬時点
※赤字は前期比マイナス

調査対象社数495社 <有効回答社数>264社 製造業110社、非製造業154社

(注)DIは前年同期比、但し価格、金融は前期比。設備投資の先行きは2020年1月~2020年6月期